

第49回

国民と広く連帯し、患者・地域住民と
医療・介護・福祉労働者の人権・いのちの尊厳を守ろう

医療研究 全国集会 オンライン集会

2022年

6/25 土

1日目

全体集会

13:00開始～16:30終了

6/26 日

2日目

分科会

10:00開始～16:00終了

※YouTubeでの配信となります

※Web会議アプリ「Zoom」での開催となります

記念講演Ⅰ
13:10～

沖縄から伝えたい。
米軍基地の話。

～他国地位協定調査について～

沖縄県(依頼中)

記念講演Ⅱ
15:00～

沖縄の子どもたちの
貧困問題、人間と平和

上間 陽子

琉球大学教育学研究科教授

- ① コロナ禍の実態をふまえ地域医療を考える
- ② コロナ禍の経験からあらためて看護を考える
- ③ 切れ目ない当事者主体の精神保健医療福祉を求めて
- ④ 患者のための臨床検査
- ⑤ 病院・介護・福祉施設における給食の現状と
職場環境改善
- ⑥ 職場の安全衛生と環境改善
- ⑦ 施設介護・在宅介護
- ⑧ 薬と社会
- ⑨ わたしたちが大切にしたい保育

参加費:無料

参加申込み・レポートの応募はWEBサイトまで
※締切:どちらも6月12日(日)まで



主催

第49回 医療研究全国集会組織委員会 TEL03-3875-5871

日本医療労働組合連合会 <http://www.irouren.or.jp/> 公益財団法人 日本医療総合研究所 <https://iryousouken.jp/>
〒110-0013 東京都台東区入谷1-9-5 日本医療労働会館3F 〒110-0013 東京都台東区入谷1-9-5 日本医療労働会館1F

第49回 医療研究全国集会 オンライン集会

記念講演・分科会のご案内

参加費
無料

YouTubeでの配信となります

記念講演Ⅰ 13:10~

沖縄から伝えたい。 米軍基地の話。

~他国地位協定調査について~

沖縄県(依頼中)



記念講演Ⅱ 15:00~

沖縄の子どもたちの 貧困問題、人間と平和

上間 陽子(琉球大学教育学研究科教授)

専攻は教育学。おもに逸脱・非行問題を研究している。現在、「沖縄・風俗業界で働く若者調査」「若年出産女性調査」という二つの調査を沖縄県内で実施。著書に「裸足で逃げる 沖縄の夜の街の少女たち」(太田出版)、「海をあげる」(筑摩書房)など。



Web会議アプリ「Zoom」での開催となります

分科会 10:00~16:00

① コロナ禍の実態をふまえて地域医療を考える

~どこでも、どんな時でも、いのち・暮らし・人権が守られる医療・社会保障を~

新型コロナや大規模災害は、いのち暮らしに甚大な被害をもたらしました。「救える命が救えない」事態をまねいて尚、政府は、地域医療構想を推進し医療の効率化を進めています。「どこでも、だれでも、感染症や災害からも、いのち・暮らし・人権が守られる地域」を共通テーマに、コロナ禍の職場・地域の実態、国・自治体への要請、患者・住民との協同など、地域医療をめぐる経験やチャレンジを交流するレポートを募集します。

② コロナ禍の経験からあらためて看護を考える

~WITHコロナからPOSTコロナへ守りたい看護とは~

私たち看護師は、コロナ禍であってもできる限り、患者・利用者・家族が安全で安心なその人らしい療養生活ができるようケア実践を継続してきた。一方で医療崩壊という痛ましい現実を経験したことで、「看護とは何か」が問われている。この分科会ではPOSTコロナを見据え、私たちが手放してはいけない看護について考える分科会としたい。

③ 切れ目ない当事者主体の精神保健医療福祉を求めて

精神病院でのコロナ感染症のクラスターが相次いで報告されました。隔離・収容型の精神医療施策をしてきた日本では、療養環境の閉鎖性・密閉性や特例配置基準による慢性的な人手不足から、感染拡大して重症化しても転院出来ずに亡くなった方もいました。感染症を機に日本の収容型の精神医療のあり方が問われています。地域中心の精神保健医療福祉のあり方を一緒に考えましょう。

④ 患者のための臨床検査

臨床検査の仕事で困ったことや不安なことはありませんか?そんな悩みを全国の仲間と語り合しましょう。問題解決への道が開かれる可能性があります。この分科会ではレポート報告と課題別討論(夜勤問題、採血問題、業務拡大、新型コロナウイルス関連等)を予定しております。不慣れなオンライン環境での開催のため、進行に不安はありますが、皆さんの参加とレポート発表をお待ちしています。

⑤ 病院・介護・福祉施設における給食の現状と職場環境改善

全国の医療機関・介護施設・福祉施設・セントラルキッチン・サテライトキッチンなど給食部門で働く仲間が、給食改善の実践報告・給食現場の職場環境改善問題について、レポート発表を通し全国の仲間と、給食現場での問題点や疑問点をみんなで話し合い、職場での改善に向け学び合い解決していける、そんな分科会です。

嚥下食等の調理技術向上などの活動報告もしています。

そんな医療研究集会にぜひ参加しませんか。

⑥ 職場の安全衛生と環境改善

医療・介護・福祉職場では、長時間・夜勤労働やハラスメントなど従来の労働安全衛生上の問題に加えて、新型コロナへの対応が職場をより困難な状況にしています。この分科会では、ハラスメント防止・メンタルヘルス対策や労災・腰痛対策、長時間労働の解消など、職場の労働安全衛生委員会活動のレポート報告を軸に、コロナ禍での課題と対応についても交流し職場環境の改善にむけた討論を行います。

⑦ 施設介護・在宅介護

施設介護と在宅介護分科会をオンラインで開催します。演題公募を行わず、指定報告や学習講演を準備します。

新型コロナウイルス対策、報酬改定により毎日があつという間に過ぎていく中、立ち止まって考える機会にしましょう。職場をそして介護の未来を良くしていくために学び合しましょう。

⑧ 薬と社会

2022年度診療・調剤報酬改定、コロナ禍における対応、後発品問題、かかりつけ薬剤師、ポリファーマシー、残薬問題、医薬・薬業連携、認知症・在宅医療における服薬支援、医薬品評価、薬害問題、経済的困難による中断や無料低額診療への対応等々、様々な薬剤師活動や現場の問題について、実態や経験を持ち寄り交流しましょう。積極的なレポート報告と参加をお待ちしております。

⑨ わたしたちが大切にしたい保育 ~院内保育所のあり方~

新型コロナの最前線で奮闘する医療従事者である保護者の方々の姿を身近で感じ、日々逼迫していく医療現場を目の当たりにしながら、医療従事者が安心して働き続けられるためには、院内保育所がいかにか重要な役割を担っているかということあらためて感じています。

再度、原点に立ち返り、院内保育所のあり方を問いながら、わたしたちが大切にしたい保育とは何か、より良い保育とは何かをともに考えてみませんか。コロナで疲弊した今だからこそ、より繋がりを絶やさず情報を共有しましょう。ぜひご参加ください。お待ちしております!

分科会レポート募集中

医療研究集会の魅力は、集会2日目の分科会討論です。全国の経験を持ち寄り、テーマ別に「レポート」に基づく討論と交流を行います。

内容 分科会の問題提起に沿って日頃の実践をまとめてください。

提出先 第49回 医療研究全国集会組織委員会

※詳しくは医療研ホームページまで
<https://iryoken.jp/>

締切 6月12日(日)必着



1日目
6月25日

2日目
6月26日